

## 県立前原高等学校への米軍車両無断侵入に対する意見書

8月6日午後3時前、本市在の県立前原高等学校に米軍車両が無断で侵入し、同校敷地内のロータリーを一周して走り去って行くという事態が発生した。

本市では、7月18日にも県立沖縄高等養護学校に米海兵隊の装甲車が無断侵入するという事件が起きたばかりで、安全であるべき学校敷地内に装甲車や軍用車両が無断で侵入するという米軍の相次ぐ暴挙は、常識では到底考えられない。度重なる米軍の傍若無人な行為は、生徒らの恐怖感をあおり、関係者に不安を与えたことは非常識の極みであり、人権を無視したものと云わざるを得ない。

米軍に対しては、これまでも兵員の綱紀粛正、教育の徹底、再発防止等を強く申し入れたにもかかわらず、またしても米軍車両が学校施設に無断侵入するという事態が発生したことは、われわれ県民に対する人命軽視の表れであり、県民感情を無視した行動は、断じて容認できるものではない。

よって、うるま市議会は県民や市民の生命・財産、平穏な生活環境を守る立場から県立前原高等学校への米軍車両の無断侵入に対し厳重に抗議するとともに、かかる事件の詳細を県民に明らかにすることと再発防止の徹底について強く要求する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成19年8月9日

沖縄県うるま市議会

あて先

衆議院議長      参議院議長      内閣総理大臣      外務大臣      防衛大臣  
沖縄及び北方対策担当大臣      防衛施設庁長官      外務省沖縄担当大使  
那覇防衛施設局長      沖縄県知事      沖縄県議会議長